「人・農地プラン」から「地域計画」へ

１０年後の農業に向けた「地域計画」を策定します。

**地域計画**　 ＝ 　地域農業の将来のあり方 　＋　 目標地図

地域計画は、１０年後の地域農業のあり方をまとめた「計画書」と農地の利用者を地図表示した「目標地図」を地域の農業者等の話し合いによって作る計画です。

今後、住民の高齢化や人口減少により農業者の減少や耕作放棄地が拡大し、地域の農地が適切に利用されなくなることが懸念されます。

これまでに作成した「人・農地プラン」の内容に加え、守るべき農地の範囲や農地の利用者、農地を効率的に利用するための方針等を話し合い、地域計画を作成していきます。

地域計画を作ることにより、地域の農業の現状や課題を知っていただいたり、規模拡大を目指す農家への手助けになります。

　皆様のご理解ご協力をお願いします。

〇目標地図のイメージ

次のように、農業を担う者ごとに利用する農用地等を定めて地図に示します。出し手と受け手で合意された農地は、農業を担う者ごと色分けし、それ以外については「今後検討」とし、調整ができ次第色分けしていきます。



＊目標地図は、あくまでも１０年後の目標になりますので、目標地図に記載されたからといって、農地の所有者等の権利が設定されるものではありません。